

11月 わかばだより

布団の恋しい季節になりましたね。

キンモクセイの香り、色鮮やかなイチョウの木、自然を五感で沢山感じられるこの季節。ご家庭でもなるべく外で遊べる機会を作って自然体験をさせてあげて下さいね。

11月

の予定

5日(水)	本堂礼拝 (幼児)
9日(日)	若葉祭 (みんなで)
10(木)	トライやるウィーク14日まで
11日(火)	身体計測 (全園児)
13日(木)	音楽遊び (幼児)
	避難訓練 (全園児)
19日(水)	本堂礼拝 (幼児)
26日(水)	体育あそび (幼児+すすく)

あひる組初めての遠足

バスに乗って小田南公園に行ってきました。今年のおひる組は着くなり「も～お腹がすいて動けないよ～」とおにぎりを食べようとしていましたよ。



おにぎり美味しかった～！！

お願い

9日(日)にあります若葉祭・作品展は10時～14時まで園内で行っています。テーマを設けた共同製作、絵画展がありゆっくり子どもたちの作品を見て頂けます。そして、子ども向けの製作コーナーやゲームの店、5歳児クラスの保護者さんが色々計画して下さった豊富な飲食店など、若葉保育園でたのしく過ごせる企画を沢山用意しています。ご家族、ご近所の方お誘いあわせの上、是非遊びに来て下さい。毎年りす組～らいおん組の保護者様に飲食の店番をお願いしております。ご理解、ご協力の程宜しくお願いいたします。売上げは子どもたちのおもちゃを購入する予定です。

クラス懇談会参加頂きありがとうございました。

クラス全体の話に加え、茶話会ではゆっくり保護者様と話ができ、とても貴重な時間となりました。「子どもにどうやって片付けをしたらいいか」「家ごとの遊びをどうするか」など各クラス色々な話で大盛り上がりでした！保護者の皆様はクラス懇談会の時間をどのように感じられましたでしょうか？私達と同じように、感じて下さっていただくと嬉しいなと思ひながら書かせて頂いています。懇談会の中で、副園長からもありました、「よいこねっと」への登録はもうお済みでしょうか？先日、運動会の連絡が届かなかったのが再度確認してみますと、職員も数名登録方法を間違っていました。テストメールを10月21日(夜)に送らせて頂いていますので、届いていない方は近くの保育士にお知らせください。これからも保育園から色々な情報を発信していきたいと思ひます。

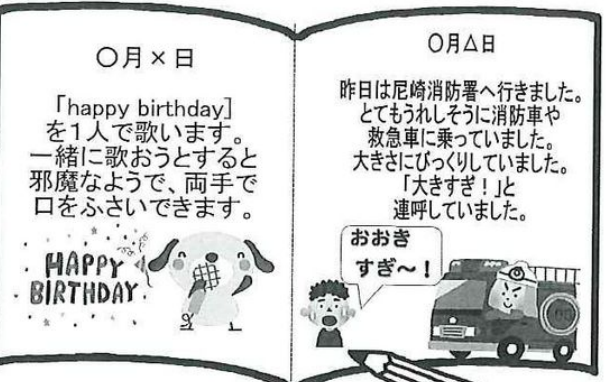
「ス・テ・キ☆ノート」

保育園では保護者の皆様と職員との間に、大切な子ども様について記入し、連絡し合う連絡ノート(家庭連絡表)があります。子どもの健康状態をはじめ、家や園での出来事を報告し合うこのノートには、沢山の驚きや喜び、悩み、日々のおもしろいエピソードが書かれています。今回はりす組(1歳児)のノートに潜入しました。



鼻水・鼻づまり

鼻水や鼻づまりはどうして起こるのでしょうか？
鼻水…鼻を通る空気の湿気や、温度、湿度、空気に含まれるゴミなどの刺激によって出ます。
鼻づまり…細菌やウイルスや冷たい空気が入ってくると、鼻の粘膜の下の血管がほろほろと膨らみ、空気の通り道が狭くなります。この状態を鼻づまりといいますが、いつも鼻水をためたままにしておくと、鼻や目の粘膜が炎症を起こし、ほかの病気を招きます。



鼻のかみ方



- ティッシュペーパーを広げ、鼻に当てる。
- 片方の小鼻を押さえ、静かに鼻をかむ。
- もう片方も同じようにする。
- 鼻をつまむように心を取り、ゴミ箱に捨てる。

薄着で皮膚に刺激を!

- 寒い時期だからこそ、薄着で皮膚に刺激を与えましょう。薄着で過ごすこと、皮膚が外気に触れ、寒さを知ることで適応能力を高め、体に備わっている調節機能も高くなっていきます。かぜをひきにくく、じょうぶな体づくりができます。目安として、大人より1枚少なく、下着は冬でも半そでかランニングにし、上着で調節します。また、厚手の靴を1枚履くよりも、薄い靴を2枚履いて履くほうが、空気の層ができて暖かくなります。

絵本は宝箱

子どもの好きな絵本、クラスで人気の絵本、ぜひ読んでもらいたい本、職員が好きな絵本など毎月紹介していきます♪ 塩見・中川先生編

おつきさまこんばんは

作：林 明子

出版社：福音館書店

本体価格：¥700 + 税

空が暗くなり、夜がやってきました。綺麗なお月様が少しずつ顔を出してきます。雲が悪戯をして悲しい表情をしたり最後はニコニコな笑顔を見せてくれたりと様々な表情が出てきます。お月様が主役の絵本になっていますので、今の時期に読んであげるのに良い絵本だと思います。ふと、夜にお月様を見る機会が増えるかもしれません。是非、読んでみて下さいね!

塩見

だるまさんが

作：かがくい ひろし

出版社：プロンズ新社

本体価格：¥850 + 税

体を揺らしながら「だるま・ま・さ・ん・が～」とページをめくると、だるまさんが「ぶしゅ～」としぼんだり、「びゅ～ん」と伸びたりと、とってモーターアあふれる絵本です。繰り返して読んでいく中で子どもたちがだるまさんの動きを真似するようになり、読んでいく私まで楽しんで笑ってしまう1冊です。他にも「だるまさんの」や「だるまさん」などのシリーズが展開されているのでぜひ読んでみて下さいね。

中川

